

## 令和5年度 第1回京丹後市スポーツ推進審議会会議録（公開用）

- 1 開催日時 令和5年5月25日（木） 19時30分～21時00分
- 2 開催場所 京丹後市大宮庁舎4階 第2,3会議室
- 3 出席者 小谷順一委員（会長）、板倉俊明委員（副会長）、小石原正志委員、田崎仁志委員、足立俊治委員、小森直子委員、吉岡美乃里委員、川口勝彦委員、安井國士委員、谷口正郎委員

事務局 教育長 松本明彦  
教育次長 引野雅文  
生涯学習課 安達純、蒲田真穂、下戸裕子

- 4 議題及び会議の公開又は非公開の別 【公開】
- 5 傍聴人の数 なし

### 6 発言等の内容（要旨）

#### 1 委嘱状交付

<安達課長>

皆様、お待たせいたしました。定刻になりましたので、ただいまより、第1回京丹後市スポーツ推進審議会を開催させていただきたいと思っております。本日、司会進行を務めます教育委員会生涯学習課の安達と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、審議会本題に入る前に、京丹後市スポーツ推進審議会の委員の交代ということで、委嘱状の交付をさせていただきたいと思っております。お二人の方が今回交代ということになっております。本日は商工会の板倉様、そして中学校体育連盟の藤原様ですが、藤原様はご欠席ということでお聞きしておりますので、板倉様のみとなりますが、交付をさせていただきたいと思っております。それでは、委嘱状の交付を行います。板倉様、前の方へお願いをいたします。

#### 2 開会

#### 3 あいさつ

<安達課長>

それでは、ただいまより第1回京丹後市スポーツ推進審議会を始めたいと思っております。最初に、会議の成立につきましてご報告をさせていただきます。京丹後市スポーツ推進審議会条例第5条によりまして、本審議会の会議の開催につきましては、委員の過半数の出席が必要でございます。本日、委員12名中の10名の方のご出席がございますので、会議が成立していることをご報告させていただきます。

それでは、審議会開会にあたりまして、小谷会長様からご挨拶いただきたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。

<小谷会長>

皆さん、こんばんは。

お疲れのところ、本当にご苦労さまです。コロナウィルスの方も5類になりまして、行事やいろんな取り組み等、制約を受けなくなってきました。地域でのスポーツ活動も盛んになってきていると聞いております。さて、今年度はスポーツ推進計画を見直しということで、4回ぐらい会議を持たなくてはなりません。そのようなことで、皆さんには、ご協力をお願いし、スムーズに進みますようお願いしたいと思います。今日はご苦労さまです。

<安達課長>

ありがとうございました。それでは、続きまして松本教育長がご挨拶申し上げます。

<松本教育長>

皆さん、こんばんは。

本日は、夜分またお疲れのところ、令和5年度第1回スポーツ推進審議会に出席いただき本当にありがとうございます。市教委では先ほどもご紹介ありましたように平成30年に作成しました第二次スポーツ推進計画に基づきまして、様々なスポーツに関する施策に取り組んできたところでありますけれども、皆さんご存知のように、この3年間の新型コロナウイルスの感染というようなところで、各地であらゆるスポーツの場面での感染状況によって制限がなされましたことによりまして、なかなか計画に沿った取り組みができない状況になっております。しかし、今ようやくゴールデンウィーク以降、5類への引き下げというようなことで、いよいよ本市のスポーツにおいても、コロナ以前のようにスポーツに関わる行事やイベントが、従来に近い形で再開できるというようなことで、今計画を立て、4月以降順調に進めてきているところでございます。私も、今月の13日に全日本カヌーマラソン選手権を参観させていただきましたけれども、全国から多くの高校生や大学生、社会人が久美浜湾カヌー競技場に集い、応援される方々も含め、大変活気のある中で競技が進められておりました。また翌週には、中学校の春季大会も開催されておまして、中学生の各種目での熱気溢れるプレーだけではなくて、多くの保護者や市民の方々が参観しておられまして、ようやく自由にそして気軽にスポーツに打ち込むことができる環境が整ってきたのではないかなというふうには思っておりますし、またスポーツの持つ重要性についても改めて感じたところでございます。

さて、この審議会は、教育委員会が推進するスポーツ施策に関しまして調査審議をいただく審議会でございます。特に、先ほど会長様からもありましたように、本年度はスポーツ推進計画の見直しを進めるというような重要な年度でございますので、新たに就任いただきました板倉委員、さらには藤原委員にも積極的にご意見をいただきながら、丁寧な審議をお願いできたらというふうに思います。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

<安達課長>

それでは、以降の進行につきましては、条例の規定に基づきまして、小谷会長様にお世話になりたいと思います。

なお、本日ご審議いただきます内容につきまして、議事録を作成させていただきます。その作成後の議事録の確認を委員の方をお願いをしたいと思います。まずは議事録署名人の選出を最初をお願いできたらと思います。小谷会長様よろしくお願いたします。

<小谷会長>

それでは、ここからは、私が議事進行を務めさせていただきます。まず議事録署名人には吉岡委員にお世話になりたいと思います。よろしくお願いたします。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。次第4、報告事項につきまして事務局から説明をお願いします。

#### 4 報告事項

<事務局>

(1) スポーツ推進審議会委員の任務について

- ・京丹後市スポーツ推進審議会条例（資料1）
- ・京丹後市スポーツ推進審議会条例施行規則（資料2）

～事務局より説明～

<小谷会長>

説明が終了しました。何かご質問ありますか。ないようでしたら、次の(2)の令和5年度社会体育事業について報告をお願いします。

<事務局>

(2) 令和5年度社会体育事業について（資料3）

～事務局より説明～

<小谷会長>

説明が終了しました。何かご質問ありますか。ないようでしたら、次の(3)のその他について何かないでしょうか。事務局、お願いします。

<事務局>

その他のところですか。まず一つ目は、一番上にあります資料で、名簿をつけさせてもらっております。時間をいただきまして、生涯学習課の紹介をさせていただきます。

生涯学習課ということでスポーツ推進室というところがこの審議会の主管課ということになります。～名簿により紹介～

## 5 協議事項

(1)京丹後市スポーツ推進審議会役員の選出（資料4）

<小谷会長>

次の次第の第5協議事項に入りたいと思います。役員の選出ということで、京丹後市スポーツ推進審議会の役員を選出したいと思います。今回副会長の荒田様が、解嘱されましたので、副会長の選出をお世話になりたいと思います。京丹後市のスポーツ審議会条例の規定では、副会長は委員の互選によって定めるとなっておりますが、どのようにさせていただいたらいいでしょうか。

<委員>

事務局一任

<小谷会長>

事務局一任ということでお願いします。

<事務局>

失礼いたします。事務局一任といただきました。

事務局の案としましては、副会長には、商工会事務局長の板倉様にお世話になれたらというふうに思っております。

<小谷会長>

それでは副会長には商工会事務局長の板倉委員さんにお世話になりたいと思いますが、よろしいでしょうか。よろしくお願いします。

次に(2)第2次京丹後市スポーツ推進計画の見直しについて、説明をお願いします。

<事務局>

(2)第2次京丹後市スポーツ推進計画の見直しについて

- ・第2次スポーツ推進計画見直しに係るスケジュール（資料5）
- ・第2次スポーツ推進計画見直し概要（資料6）
- ・第2次スポーツ推進計画進捗状況（資料7）
- ・第2次スポーツ推進計画実施概要（資料8）
- ・第2次スポーツ推進計画現状データ（資料9-①～資料9-⑩）
- ・[国]第3期スポーツ基本計画（概要）（資料10）

～事務局より説明～

<小谷会長>

見直しについて、説明していただきました。質問ご意見の方ありましたらよろしく申し上げます。

<委員>

今日はどこまで、進められるんですか。

<事務局>

はい、ちょっと長くなってしまったんですが、基本目標1から4まで説明をさせていただきました。それに対し具体的にはこういうことをやってきましたという紹介をさせてもらいましたのと、事務局の方で考える成果と課題を挙げさせていただきました。本日は、この資料8に関して成果と課題のところ、これ以外にも、委員様に、ご意見がいただけたらと思っております。いただいた意見をもとに、次の会議までに、それを反映させるような、たたき台を作っていきたいと思っております。

<委員>

スケジュール感と言いますか、4回ほど審議会を開催されるという中で、今日はどこまでやられるのかわからなくて、今日しゃべったことや議論されたことだけになるのか、これからもそういう機会があるのかを事前にわかればありがたいかなと思って聞かせてもらいました。

<事務局>

今回はこの資料8がメインの資料になっておりまして、繰り返しになってしまいますが、この成果と課題ですとか実際に実施してきた内容を、事務局なりの成果と課題としておりますので、成果のところ、このままこういった取り組みをしていくというのが良いだろうという内容にもなりますし、課題のところ、もっとこういうことが課題じゃないかというようなことが、基本目標ごとにご意見がいただけるとありがたいなという風に思っております。基本目標1、2、3、4とご意見をいただけたらと思います。

<委員>

たたき台ができたあとでも、意見が言えますか。

<事務局>

はい。4回今年度は予定をしておりますので、たたき台ができた後にご意見をいただく必要があると思っております。今回は、少し長くなってしまいましたが、細かいところ、どんなことをこの5年間してきたかというのを表示しましたので、把握していただくとともに、成果と課題のところにご意見がいただきたいというふうに思っております。

<小谷会長>

お願いします。他にありませんか。

#### <委員>

今説明をしていただいた内容とは違う質問になるんですけど、この第2次スポーツ推進計画の49ページですが、「計画の推進に向けて」ということで、いろんな取り組みをしないといけないということが書いてありますが、その中で3つほどお聞きしたいんです。

まず1点目が、(1)に京丹後市スポーツのまちづくり推進本部を中心に、この取り組みを推進するということが明記してありますが、初めて聞かせてもらって、これは実際されたのかどうか。それから2つ目が、市民視点からの推進体制の整備ということで、広報誌やホームページ等を活用して、達成目標や進捗状況を随時公表するという事になっているんですけども、あんまり見たことがないような気がするんです。この審議会で、随時報告をされてきたので、目にしていますが、それがどうなっているのかということ。それから3つ目に「本市のスポーツ推進に重要な役割を担う各種団体と定期的に意見交換を行い、施策や事業の推進に活かします」というふうに書いてあるんですけど、定期的に意見交換がされているのかどうかお聞きしたいです。それからもう1点ですけど、50ページに資料編で書いてあるんですけど、この推進計画っていうのは医療費の削減効果っていうのが非常に大きな目的でもあるんですけど、そこら辺が数字的に、この計画ができてから今日までの健康寿命の延伸に向けての取り組みはされてきたと思うんですけど、その医療費削減に向けての実際の数字が、今まで聞かせてもらったことはないんですけど、それができてるのかどうかという。その4つをお聞きしたい。

#### <事務局>

はい1点目です。1点目の京丹後市スポーツのまちづくり推進本部ですが、この49ページに出てきます。これについては、内容としてはその京丹後支援を市役所の各部署で、構成している推進本部ということになりまして、いわゆる他団体の方が入ってる組織ではないというものになります。近年、この推進本部というのはあんまり動いていないです。この会議が開かれたのが、例えば、ワールドマスターズゲームですとか、そういうちょっと大きな話題が出てきたときに、会議を開いていたというようなことです。近年は、すごく動いてるわけではないというところなんです。

2点目が、その進捗状況などの公表というようなところだと思います。この推進審議会でこういったご報告をさせてもらうというところが主な内容になっております。こういった内容をホームページに審議会の結果ということで公表をしておりますので、そういったところでの公開ということになっております。

そして三つ目が、すいません、各団体との定期的な意見交換ということなんです。例えば、スポーツ協会さんですとか、青少年スポーツ協会さんですとか、そういったところの会議に出さしてもらったりして意見交換をしていますし、状況把握をしているというようなところなんです。

そして、最後に医療費のところですが、確かにここには資料編の中に、大きな効果があるということで書かれております。これがどのぐらいの効果があつたかですとか、あと数値も含めて、ちょっと持ち合わせておりませんし、調査をしていないというところですので、これは、次回までに何かしら数字をお示しできたらというふうに思います。以上です。

<委員>

今、聞かせてもらったら、ほとんど動いてないということが、わかりましたけども、やっぱりそのことが、庁舎内のスポーツのまちづくり推進本部、それから外部の団体、例えば、スポーツ協会だとかいろんな団体等を入れながら、定期的に進捗状況をどうやって上げていこうかという取り組みが、医療費も含めて、健康推進課の方だろうと思うんですけど、そういうことができてなかったということが、この半年で明らかになったというふうに今理解したんですけども。やっぱり、そういうことも踏まえて、今後の見直しをきちっとやらんとあかんのかなあというふうにちょっと感じました。

<小谷会長>

いろいろ課題があり、時間等のこともあり、なかなか計画通りいかない面があるんですけど、やはり上げたことは、少しでも近づけるような方向で、考えていったらなあと思います。それも皆さんからの意見をいろいろ出してもらって、このような課題、成果も出てくると思いますので、

また、気づいたご意見、時間も押してますが9時までに何とか終わりたいと思いますので、積極的な意見をお願いしたいと思います。

<委員>

もう1点お願いします。

今計画をずっと読ましてもらって、この推進計画の各具体的な基本目標が四つあって、その中にいろんな具体的な施策が入ってるんですけど、かなりその当時と今と状況が変わってきている内容も多々あると思うんです。それを今回見直しされるというふうに理解してるんですけど、それとあわせて、例えば、最初の基本目標の1ですが、38ページなんですけど、「ライフステージに応じたスポーツ施策の推進」の(1)スポーツによる市民の健康・体力づくりの促進で、施策名が①スポーツを楽しみながら培う健康・体力づくりということがあって、ここには最終的には、ノルディックウォーキングを、普及推進に努めるということが具体的に書いてあるんですけど、他の施策は具体的には何をするのかということが、他の施策名でも、文言では推進しますとか図りますとか、そういう表現に、すべてなっているんです。だから、ここはもう少し具体的に、例えばノルディックウォーキングの参加人口をどう増やしていくとか、チームをどうするのかというようないろんな具体的な施策を挙げていかないとあかと違うかなというのを、読ませていただいて感じたところです。

<委員>

ノルディックウォーキングはスポーツ推進委員の方で中心となってさせていただいております。ただこれも本当に当市で言いましたら、もう今8年目になってるという状況ということですけども、この数年間、コロナでいろんな体験教室、それからいろんな歩こう会的な事業を縮小、中止も含めて縮小してきておりますので、この2、3年で、どんと参加人数も減ってきているということです。現状は、ただノルディックウォーキング自体も、先ほど言いまし

たように、始めたのが8年前。ほとんど知る人がいないようなことだったんですけども、今多分、大勢の方がノルディックウォーキングとはと言ったら、ポールを持って歩くものというようなことは理解していただけるんじゃないかと思えますし、ただ歩くだけじゃなしに、一定の通常歩行以上の体力を使うということで、健康増進にも、プラスになっているということで、一定の理解はしていただいているんじゃないかなと思っておるようなところですよ。

<小谷会長>

スポーツ推進委員さんは、特にノルディックウォーキングの方を勧めたいということにされているんでしょうか。

<委員>

スポーツ推進委員では、ニュースポーツもやってるんですけども、最近はこの推進計画で市民アンケートとった時に、だいぶ前には、何がしたいかという市民アンケートの結果で、ウォーキングが圧倒的に多かったということで、それだったら、一般のウォーキングにちょっと負荷をかけた形の、ノルディックウォーキングに取り組んでいこうということで、ノルディックウォーキングを8年前から始めたという経緯です。

<小谷会長>

スポーツ推進委員の方が特化してこのスポーツをやってきたということですね。よろしいでしょうか。またノルディック以外でも、頑張っていて取り組んでいるという意味ですか。

<委員>

いいえ、私が言いたかったのは、例を言っただけで、その各具体的な施策が、あまり抽象的な言葉で全部書かれているので、もう少し、例えば今おっしゃられたノルディックウォーキングは今までなかったのに、この8年間で、これだけ進めてきたという、そういう具体的な施策を書くべきではないかということと言いたかっただけです。ノルディックウォーキングがどうのこうのということではないです。

<小谷会長>

取り組みを具体的にということですよ。よろしくお願ひしたいと思ひます。他にご意見はありませんか。

<委員>

今の話を聞かしていただく中で、スポーツ協会、青少年スポーツ協会の関係で活動してる団体の登録が64団体あって、資料の9-⑦に、ここ数年間の参加人数が書いてあって指導者がどういふふう活動してるのかという実績がある中で、当然その前には、スポーツ協会の会員数、中学校の生徒の活動実績があつて、その中身のところの部分が今整理される中で、抽象的な話になっているということ、私も感じていふすし、それがスポーツ推進の中のどの部分

で説明するのか、またアンケートを出してる、いろんなところで施設の充実だとか、そういった話でこれから活動する上での、ポイントになるところというのを示しているんですよね。それは具体的な内容だろうと思うんです。だからそういったところも書き添えていただいて、そのところに手を加えることによって、さらに推進していくために、そういう方向に進まないように、手を打つ一つの方策じゃないかと思えますし、もう一つは地域の活動というのも、もう少し掘り下げて、どういう活動してるのか、どうなっているのかというのもやっぱり拾わないと、ここに今見えてるものというのは、いろんな人を遠くから呼んできて、イベントしましたって話ですけど、当然それに携わるサポートした人たちも、一緒にスポーツを楽しむということかもわかりませんが、健康促進という話になると、自ら活動するという話になりますから、地域のスポーツ活動だとか、いろんなイベントをやられてるところの情報もしっかりと吸い上げて、そこにも一定のパワーを注ぐようなことをしないと、高齢化していく中で、こういったメインの若年層がガンガンやられるようなスポーツばかりをやるわけにいかんというふうに思えますし、そのところはそういった情報が大切になるんじゃないかと思えますから、そこもちょっと調べていただく必要があるんじゃないかと、より具体的な内容を書き上げていただいて、見直すなら見直すというところで、またさらに強化していくなら強化していくことで取り組みに繋がっていくんじゃないかなと思います。

以上です。

<小谷会長>

お二人とも、具体的に示すというようなところの意見が出されています。他にありませんでしょうか。

9時にもなりますので、また意見や気づいたことがありましたら、教育委員会事務局の方に、連絡していただいて、この計画が推進されるようお願いしたいと思います。そうでしたら、その他ということで、事務局の方から何かありますでしょうか。

<事務局>

事務局からは特に今回ございません。

<小谷会長>

他の皆さん、全体を通して特にということがありましたらお願いします。もし、ないようでしたら、閉会に移らせていただきたいと思いますと思いますがよろしいでしょうか。事務局の方に。司会を移させていただきますよろしくをお願いします。

<事務局>

本日は、大変お忙しい中でした。時間の配分など申し訳ございませんでした。本日、ご審議とご意見もいただきましたので、それをもとに、次の会議までに、もう少しまとめたりとか、途中も委員様のご意見もいただければというふうに思っております。そうしましたら、会議閉会ということで、ご挨拶を板倉副会長様にお世話になってもよろしい

でしょうか。

## 7 閉会あいさつ

### 副会長

すいません副会長をお世話になります。事務局長になりまして、いろいろな充て職が、ありました。この審議会も副会長になるとは思っていませんでした。そして本当に体型を見ていただきましたら、スポーツに縁遠いです。皆さんの話を聞くとお腹いっぱい、非常に健康増進か、それから本当に尖った京丹後市のスポーツ施策でどのようなことを進めていくのかというようなことまで、すごく幅広なことをこの一つの会場でお話をする会なんだということ、少しだけ今日理解しました。ただ、地域での維持だとか健康増進だとかいうことと、とがったことを分けてお話をする方が、サクサクと進むのかなというふうにも思いましたし、私は、非常にスポーツとは縁遠いんですけども、思い起こしてみると、今日、久美浜高校の小西先生が、おいでになりまして、たまたま青年部の会議で頑張ってカヌーも推進していきたいというような熱意のある青年部員さんがいらっしゃったので協賛をしたんですけども、今日、協賛のお礼に来られていました。その時に、そのカヌーマラソンというのがオリンピックの大会もしくは取り上げられるかもしれない種目なんだっていうことを熱くおっしゃってたんで、そういったものについては、商工会としても観光に繋がるんじゃないかっていうような期待もありますので、そうやって頑張ってやろうと熱意を持って動いてくださる指導者がいる環境も整えるということもありましたんで、これは市を挙げてやっていくべきなんじゃないかなと思いましたが、少しまた記憶をひもときますと、長くなりますが、うちの山崎副会長と野球のお話をすることありまして、野球の監督さんをされてらっしゃって、今度アメリカの方に12歳の子どもさんが、この前、大手選手が活躍したWBCの子ども版に実は出るんだということをおっしゃっていました。大谷選手みたいな選手になったらいいですよというふうにお話をしたんですけども、その子がそういうふうになるためには、きちっとした指導者と練習をする環境を整えてあげる必要がありますよねという話になったことを今思い出しました。じゃあ、どんなものがあるんですかというの、今一生懸命やってらっしゃる人が一番よくわかっているんで、その方もこの会議にお呼びする。その時におっしゃってたのは、全天候型でいつでも野球の練習ができる。例えば途中ケ丘のグラウンドに屋根をつけるんだとか、お金が要るからできないんだったら、お金をどうして引っ張ってきたらいいんだろうか、できる方法を考えたらいんじゃないですかっていうような話もしたりしてました。そういうことを、10年間の間で実現することを、このような話をするという会議でよかったですかね。そういうことですので、私もちょっと全然わかってないんですけども、そういったことで皆様のお知恵をお借りしながら、そういった本当にその先に実現ができるような、また効果が見えるような、我々が商工会、事業者さんをご支援しています。事業者さんが成果を感じてくださらなかったら、我々の仕事はやりましたかゼロなんですよ。市民の皆さんが「あー、やってくれている」っていうふうにも思ってもらえなかったら、この会議で定めた目標というのもゼロだと思いますので、それはやってもらって、「ちゃんとやってくれているな」というふうに言われるようなものを作っていったらいいのかなと思っております。非常に閉会のごあいさつが長

くなりましたけども、そんな会議なのかなというふうに私が感じましたので、ちょっと述べさせていただきます。第 1 回の京丹後市スポーツ推進審議会を閉会させていただきたいと思  
います。本日は、長時間、遅い時間まで大変お疲れ様でした。

<事務局>

ありがとうございました。お忙しい中、皆さんありがとうございます。また次回に向けま  
して、事務局の方でまとめて参りたいと思います。引き続き、どうぞよろしくお願  
いいたします。今日はありがとうございました。